

2013年11月11日
株式会社ニッセン

報道関係各位

30代・40代女性の約4割が冬のボーナス「あり」。 理想は40万以上38.4%に対し、現実には40万以上18.6%。

＜30代・40代女性のボーナスに関する意識調査＞

増税前最後のボーナス。用途は万が一に備えた「貯蓄」が半数以上。

旅行やモノに使える額は約4割が5万円未満と回答。

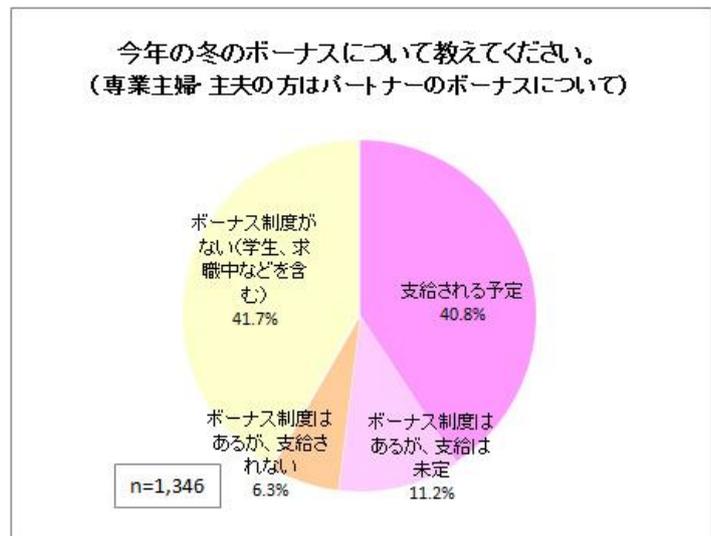
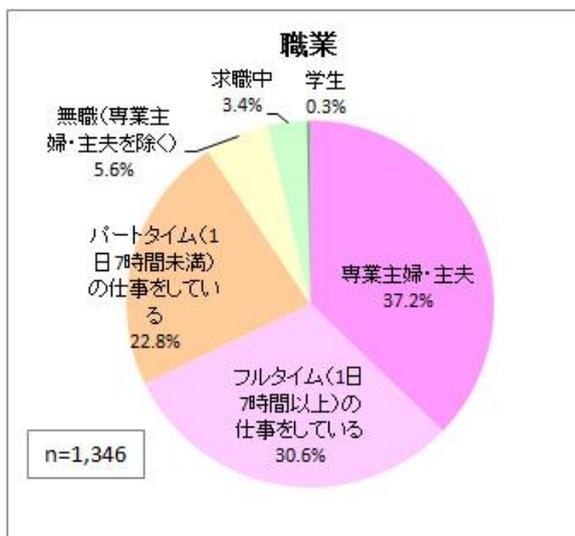
通販カタログの株式会社ニッセン(本社:京都市南区、代表取締役社長:佐村信哉、以下「ニッセン」)が運営するプレゼント・懸賞サイト「nissen もらえるネット」は、このたび30代・40代女性約1,300名に対して、【ボーナスに関する意識調査】を実施いたしましたので、調査結果をお知らせ致します。

本調査は、「nissen もらえるネット」のメインユーザーである30代・40代女性の傾向調査を目的として実施いたしました。

■冬のボーナス 約4割の人が支給される予定。

今年の冬のボーナスをたずねたところ、「ボーナスが支給される予定」と回答した人は約4割という結果でした。そもそも「ボーナス制度がない」という人は41.7%、「ボーナス制度はあるが支給されない」人が6.3%と約半数の人がボーナスのない冬になるようです。

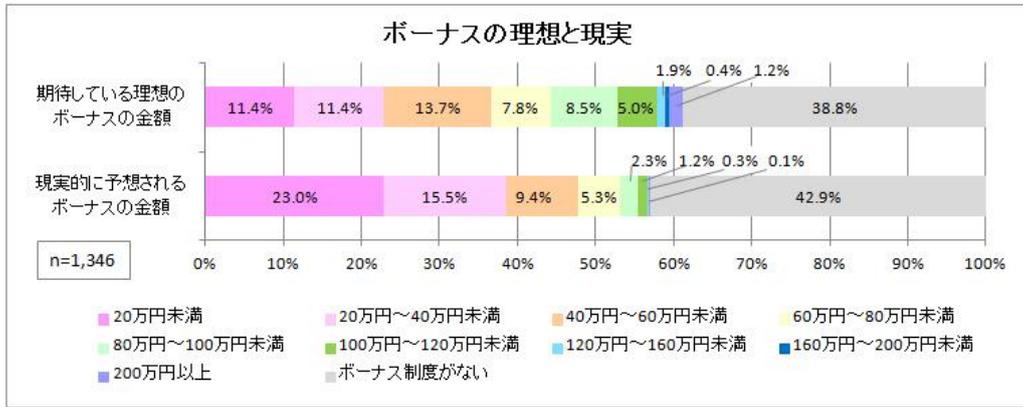
※専業主婦の場合は、パートナーのボーナスについて回答いただいています。



■ボーナスの支給額、理想は40万以上38.4%に対し、現実には40万以上18.6%。

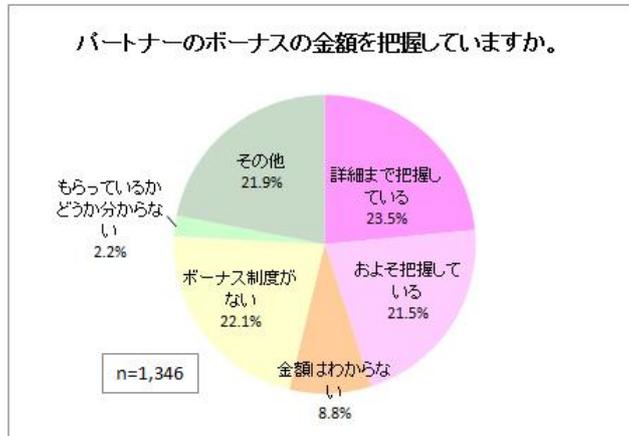
ボーナスの金額の理想と現実についてたずねたところ、40万円以上を理想とする人が38.4%いるのに対し、現実では40万円以上支給されている人は18.6%という結果でした。

昨年(2012年)の日本経済新聞社の調査(2012年12月16日付)では、2012年の冬のボーナスの平均支給額は72万4,294円と発表されていました。本調査では、平均支給額と同程度の「60万円～80万円未満」と回答した人は、わずか5.3%で、平均支給額以上に支給されている人は、「80万円～100万円」2.3%、「100万円～200万円未満」1.5%、「200万円以上」0.1%、合計3.9%という結果でした。



■パートナーのお財布事情、約1割の女性が把握していない。

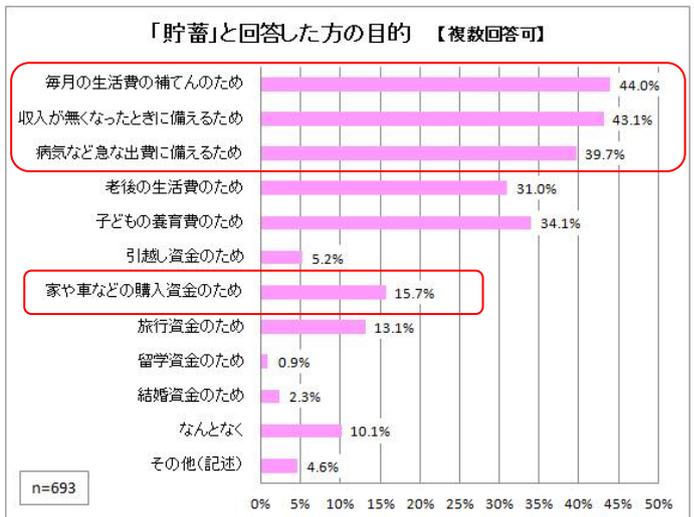
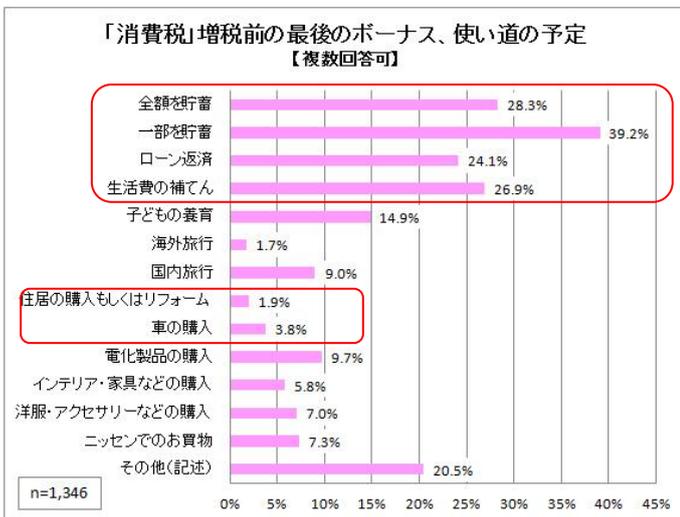
パートナーのボーナスの金額を把握しているかたずねたところ、「詳細まで把握している」人が23.5%、「およそ把握している」人が21.5%、合計35.0%の人が把握していることがわかりました。また、結果からは「金額はわからない(8.8%)」、「もらっているかどうか分からない(2.2%)」と約1割の人がパートナーのお財布事情を把握していないようです。



■ボーナスの三大使い道、「貯蓄」、「生活費の補てん」、「ローン返済」。

「消費税」増税前の最後のボーナス、使い道をたずねたところ、第一位は「一部を貯蓄(39.2%)」、次いで「全額を貯蓄(28.3%)」、「生活の補てん(26.9%)」、「ローン返済(24.1%)」という結果でした。「貯蓄」と回答した方の目的は「生活費の補てん(44.0%)」が最も多く、次いで「収入が無くなったときの備え(43.1%)」、「病気など急な出費の備え(39.7%)」と、「備え」に対する回答が多く見られました。

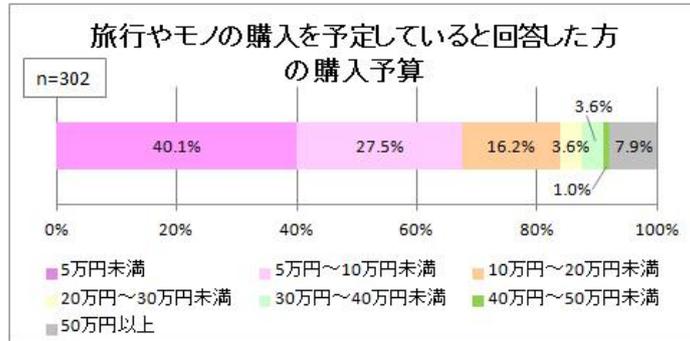
今年の冬のボーナスで家や車などを購入する予定の人は、家1.9%、車3.8%という結果ですが、「家や車などの購入資金のため貯蓄」と回答している人が15.7%と、将来購入を予定している人がいることも窺えました。



■購入予算、約4割が5万円未満。50万円以上の買い物7.9%と、格差が浮き彫りに。

旅行やモノの購入を予定している人に予算をたずねたところ、約4割の人が5万円未満と回答しました。次いで「5万円～10万円未満」が27.5%、「10万円～20万円未満」が16.2%という結果でした。

しかし、「50万円以上」が7.9%と、高額な買い物を予定している人が少なくありませんでした。平均ボーナスと報道される大企業の正規雇用労働者で算出される金額、そもそもボーナス制度があるのは約4割。実態はボーナスが支払われないパートやアルバイト雇用、派遣社員、中小企業に勤める人も多くいるため、「格差」が浮き彫りになった結果でした。



■ボーナスについてのエピソード

- ・ボーナスをもらったことがないので、もらえる人がうらやましい
- ・中小企業なので、でたりでなかつたり、でもほんの少しです。なので、もともとボーナスはあてにしています。でたらラッキーと思って、とらぬ狸の皮算用にならぬようにしています。
- ・いつもギリギリの生活をしてるので補てんの為です！
- ・数年前に半額カットされて以来、いつまでも元に戻りません。仕事は忙しいのに。早く景気が良くなってほしいです。
- ・もらってもそのほとんどがローン返済のため消えていきます。したがって思い出を作るような心ときめく行事ではないですね。
- ・ボーナスのある会社に勤めたことがなく、初めてボーナスをもらったのは旦那からでした。凄く嬉しかったのを覚えています。「はい。これは君のボーナスだよ」と。ほんの少しのお金でしたが、大切に使いました。それからは、自分に毎年ボーナスとして一年積立金をしています。そのお金で去年は家族で沖縄に行きました。
- ・冬のボーナスが入ると 子供たち4人で焼き肉を食べに行くのが恒例に。
- ・仕事の為にボーナス全部を注ぎ込んでノートPCを購入しました。今では10万円もあれば購入できるのに…でも、そのおかげで新しい仕事も舞い込んできて、結果よかったと思っています！
- ・少しの金額ですが親に、「好きなものを買ってね」と、渡したところ喜ばれました。なんだか、大人になったような気がしました。
- ・パートでも社員の方々と同じような仕事をしている。小額でもいいから支給されると会社への印象も変わり、会社へ貢献しようとする意識も高まる気がする。
- ・ボーナスを目的もなく貯蓄に回していたのですが、昨年思いがけずマンションを購入する事になり、まとまった頭金に充当でき、やはり普段からある程度の貯蓄は必要と感じた。
- ・住宅減税が最後なので、消費税アップも加え来年からさらに節約が必要になってしまう。

■調査期間:2013年10月15日(火)~10月22日(火)

■調査テーマ:30代・40代女性のボーナスに関する意識調査

■対象者:30代・40代の女性

■サンプル数:女性約1,300人

■調査項目

・今年の冬のボーナスについて教えてください。・期待している理想のボーナスの金額はいくらですか。・現実的に予想されるボーナスの金額はいくらですか。・パートナーのボーナスの金額を把握していますか。・「消費税」増税前の最後のボーナス、使い道の予定を教えてください。など

■リリースの詳細はこちらでもご覧いただけます。

<http://present.nissan.co.jp/release.html>

■ nissan もらえるネットとは？

『ニッセンオンライン』でお買い物を楽しむお客様に、

お得な『プレゼント情報』や『モニター・お試し情報』をお届けしているサイトです。

様々な企業様から提供された有益な情報をお客様にお届けすることで、お客様の流動を活性化。

企業様とお客様を双方向で強く結びつける「かけ橋」となります。

<http://present.nissan.co.jp/>

本件に関する詳細は下記までお問い合わせください。

株式会社ニッセン BtoB本部 東日本ソリューションチーム 企画開発

Tel.(03) 3493-3431 Fax.(03)3493-3658 E-mail. member@present.nissan.co.jp URL.www.nissan.jp

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-9-5 ポーラ第3五反田ビル5階

株式会社ニッセンの広報に関しては下記までお問い合わせください。

株式会社ニッセン 広報企画室 浪花 勝史／小田 一宏

Tel.(075) 682-6109、090-5127-2433 Fax.(075)662-5042 E-mail. nissan-koho@nissan.co.jp URL.www.nissan.jp

〒601-8412 京都市南区西九条院町26番地

Copyright 2013Nissan Co., Ltd. All Rights Reserved